

学んで活かそう パソコン教室

PCセキュリティの基礎

THE DARKSIDE OF SNS

導入：SNSは今やインフラに昇格！

1章：なぜSNSを使うのか

2章：その書き込み誰が見る

3章：炎上、祭り、血祭り、消せない記録

4章：情報漏洩の手口、ネット詐欺について

結び：SNS時代を生き抜くには

講師

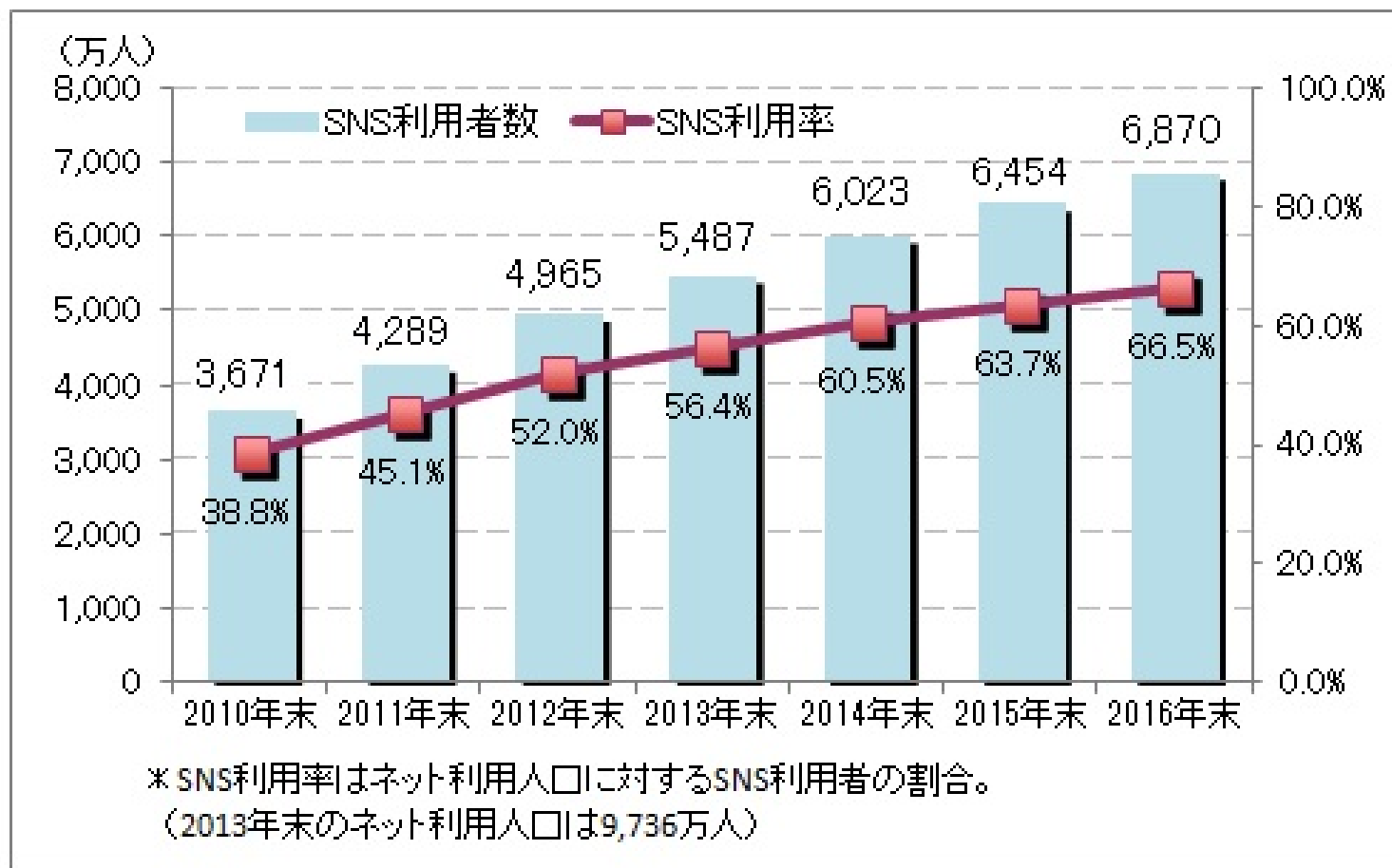
谷口正哉

ぶんかサイエンスカフェ講師
プロトワンデザイン事務所代表

導入：SNSは今やインフラに昇格！

SNS利用者数

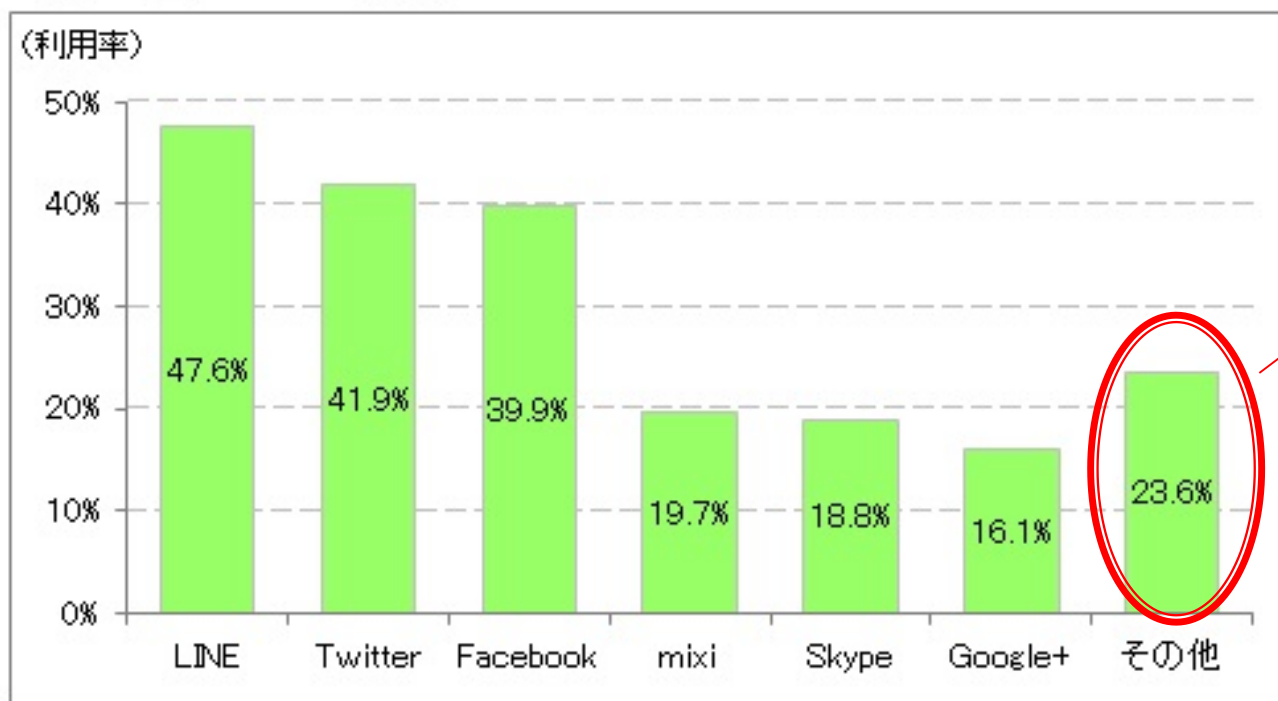
■表1. 日本におけるSNS利用者数



株式会社 ICT総研2014年度 SNS利用動向に関する調査より

主要なSNS利用率

■表2. 主なSNSの利用率



今は写真共有
「Instagram」が
伸びている

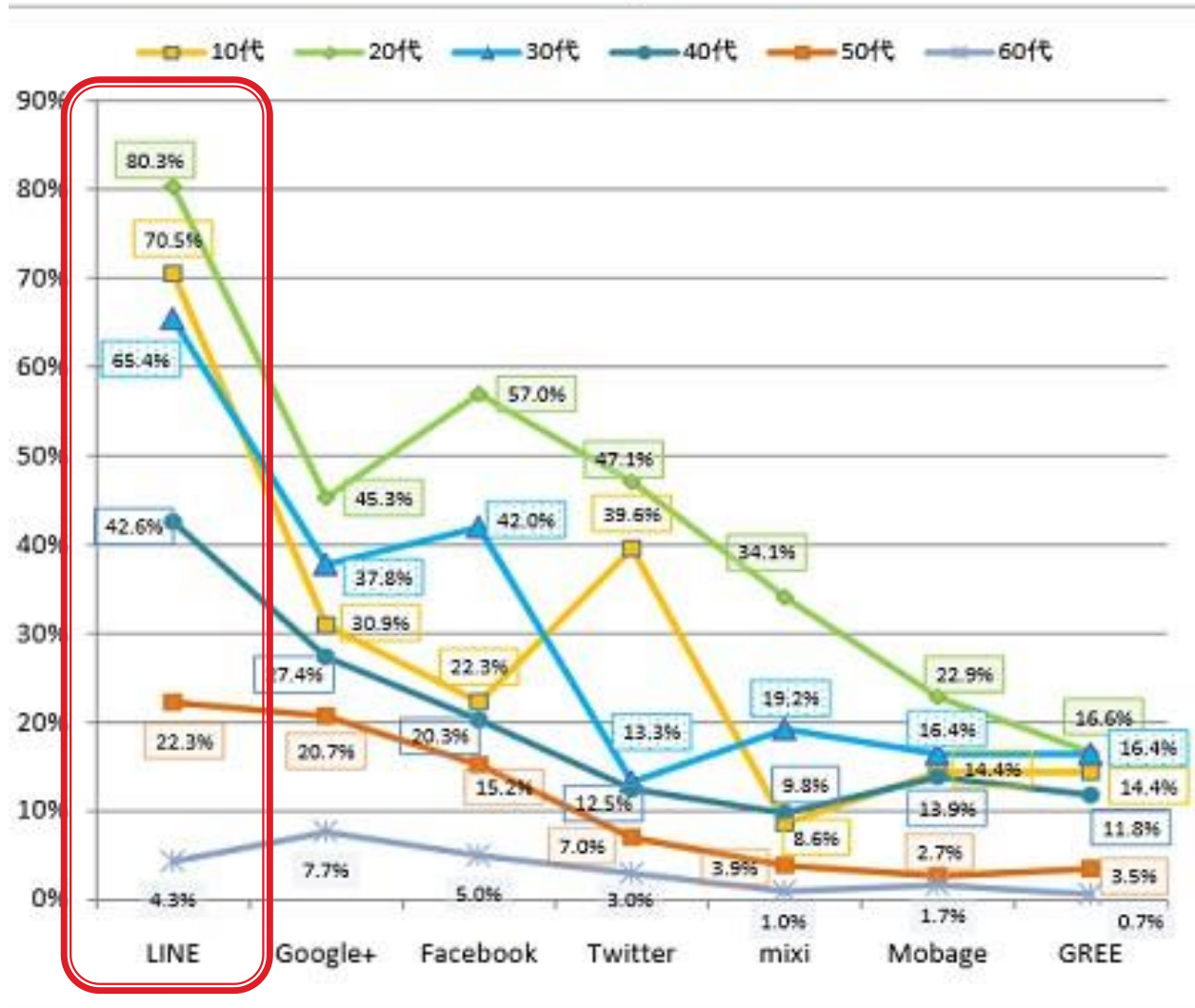


* 主要なSNSおよび通話・メールアプリを対象とした(ゲーム系SNSは含まれていない)。

株式会社 ICT総研2014年度 SNS利用動向に関する調査より

SNSはもはやインフラになった

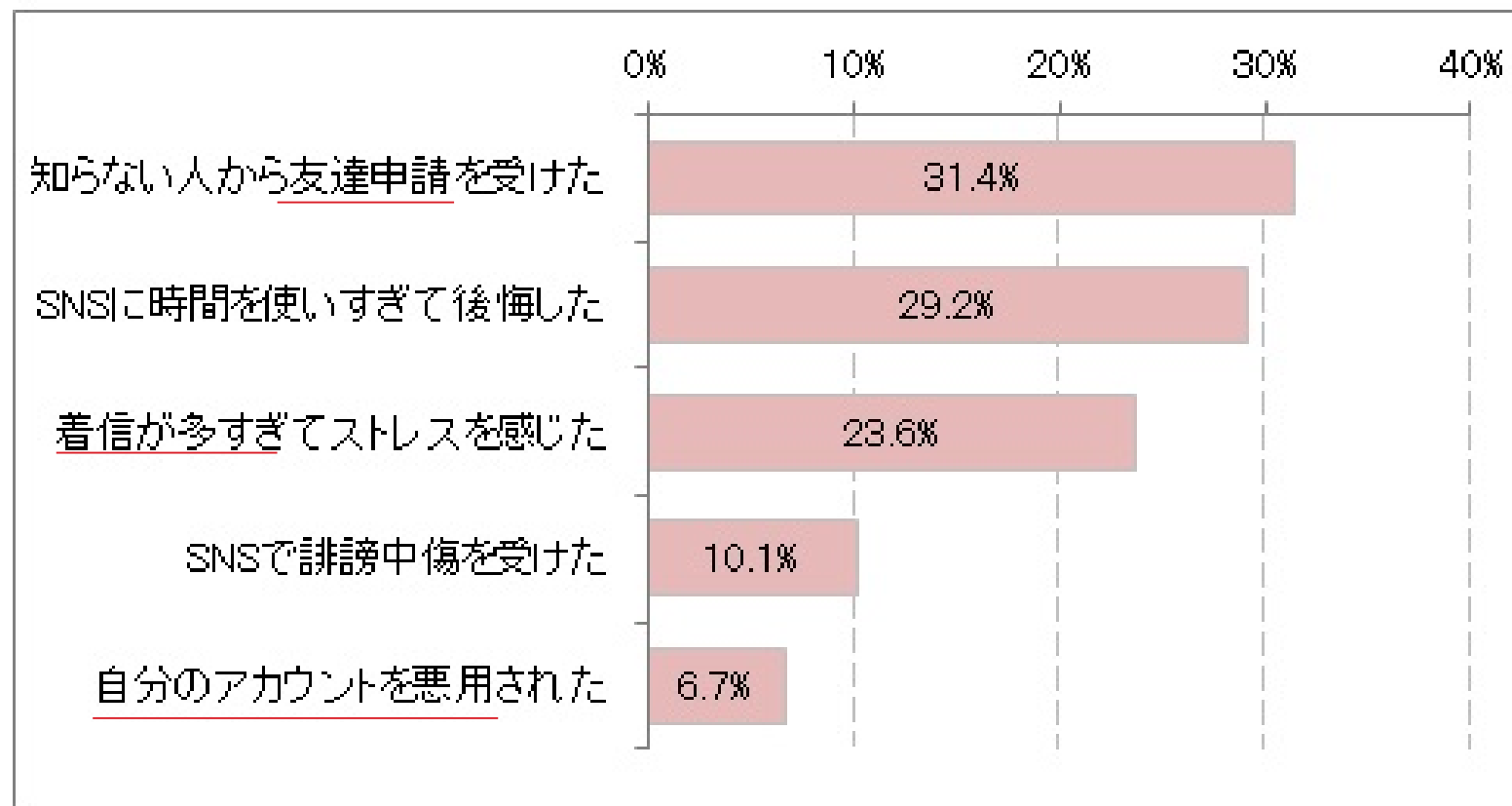
図1-9-3 ソーシャルメディアの利用率(サービス毎・年代別)



平成25年 情報通信メディアの利用時間と情報行動に関する調査

様々な問題が勃発！

■表5. SNS利用時の問題点・課題等



株式会社 ICT総研2014年度 SNS利用動向に関する調査より

1章:なぜSNSを使うのか

人はなぜSNSを使いたがるのか

「つながりたい」という社会的欲求のため

⇒ いとも簡単に[トモダチ]になれる

「他人に認められたい」という承認欲求のため

⇒ [イイね！]をもらうために工夫し続ける

純粹に「情報を得る」という機能的な目的のため

⇒ ニュースはロコミや人のブログ記事から

SNSの4つの分類

非実名・オープンSNS ツイッター

非実名・クローズSNS 無料通話アプリ LINE

実名・オープンSNS フェイスブック

実名・クローズSNS 家族やカップルで利用するSNS

日本は実名より非実名の方が好まれる。

SNSの限界点

『ツイッター創業物語 金と権力、友情、そして裏切り』より

ベンチャー企業のツイッターが出来てからビジネスライクになってゆく間に、創始者がお互いの利益のために去ってゆく物語。

ブログの概念を世界に広げた技術者が、友人達を引き込んで作り上げたTwitterだったが、思いがずれて仲違いをしてしまったりして最終的には、投資家が用意したCEOに経営が渡されてしまう。Twitterの性格は、自分のことを知らしめたい。世界のニュースにしたい。という大きく2つの考え方が具象化したもので、この一方だけならば発展し得なかったものである。しかし、いくら優れたツールも長く続いたものがない世界であり、このツールを使う人のモラルや理解が必要である。

追放された創始者の一人であるエブは、自分の息子を通じて、結果的にリアルな人間同士の付き合いが大事と感じている。

ライフログは人生の記録に非ず

『フェイスブック子どもじみた王国』より

フェイスブック創世記の社員の回想録でフェイスブックの目指す方向性は、ザッカーバーグ人が握っている危うさを書いている。「すべての物事を思い通りにしたい、効率化したいという願いからできている。」

現代のテクノロジーがいかに進歩しようとも限界はある。

つまり、人の営みをすべてネットワーク(SNS)にアップし続けることは不可能であり、それを待ち受けるのは不自然でもある。予定外も含めて人生体験であり、記録できないこと共有できないことが必ずあると諦めることを悟ることが必要なのだろうか。

2章: その書き込みは誰が見る

ネットの「トモダチ」はリアルな「友達」では無い

「承認」すればすぐに「トモダチ」になれる。タイムラインに出ている記事は基本的に「トモダチ」が閲覧できる。

更に「トモダチ」の「トモダチ」に読まれるかもしれない。



無意識のうちに...

- 人は知らぬうちに「加害者」になる
- 人はある日突然「被害者」になる

ネットの書き込みより個人情報特定することは容易である。人は執念を燃やして個人情報を暴こうとする

拡散の仕組み

リツイート



集合知の悪用

リア充と非リア充との戦い

世界は素晴らしい言論を通わせる文化が育って集合知となっているが、日本は集合愚となり、足を引っ張ったり揚げ足をとったりでわがままを言い合うだけの場になっている。

原因は、自由に発表出来る場においてオピニオンを出すと、その事に対してターゲットになっていない者達の書き込みに反応してしまいがちになる。

いわゆる場をわきまえていない状態。TPOが感覚的に育たない仕組みである。

自由を優先にするとアナーキーなネット空間が現れる

『ネットが生んだ文化(カルチャー)誰もが表現者の時代』より

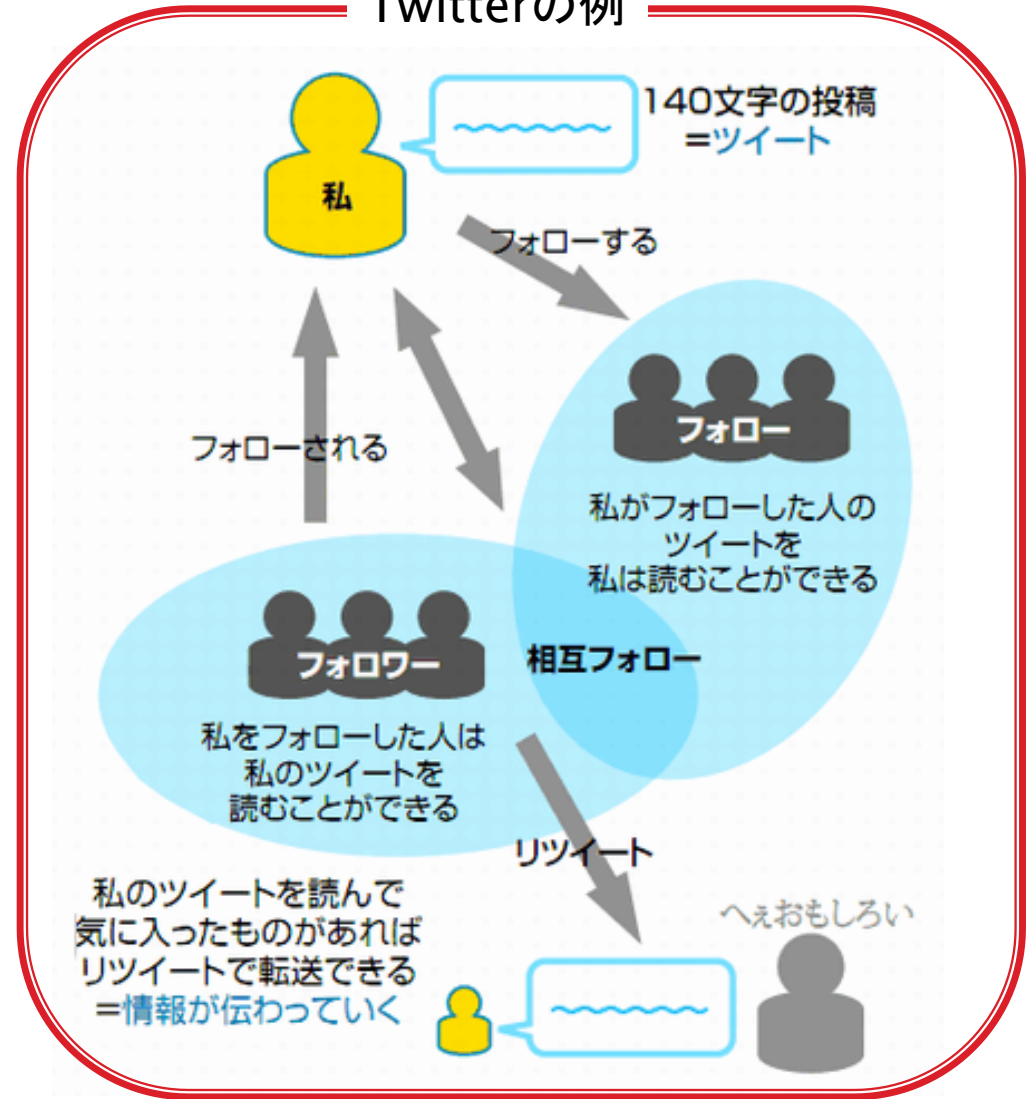
良い集合知の例: WIKIPEDIA

3章：炎上、祭り、血祭り、 消せない記録

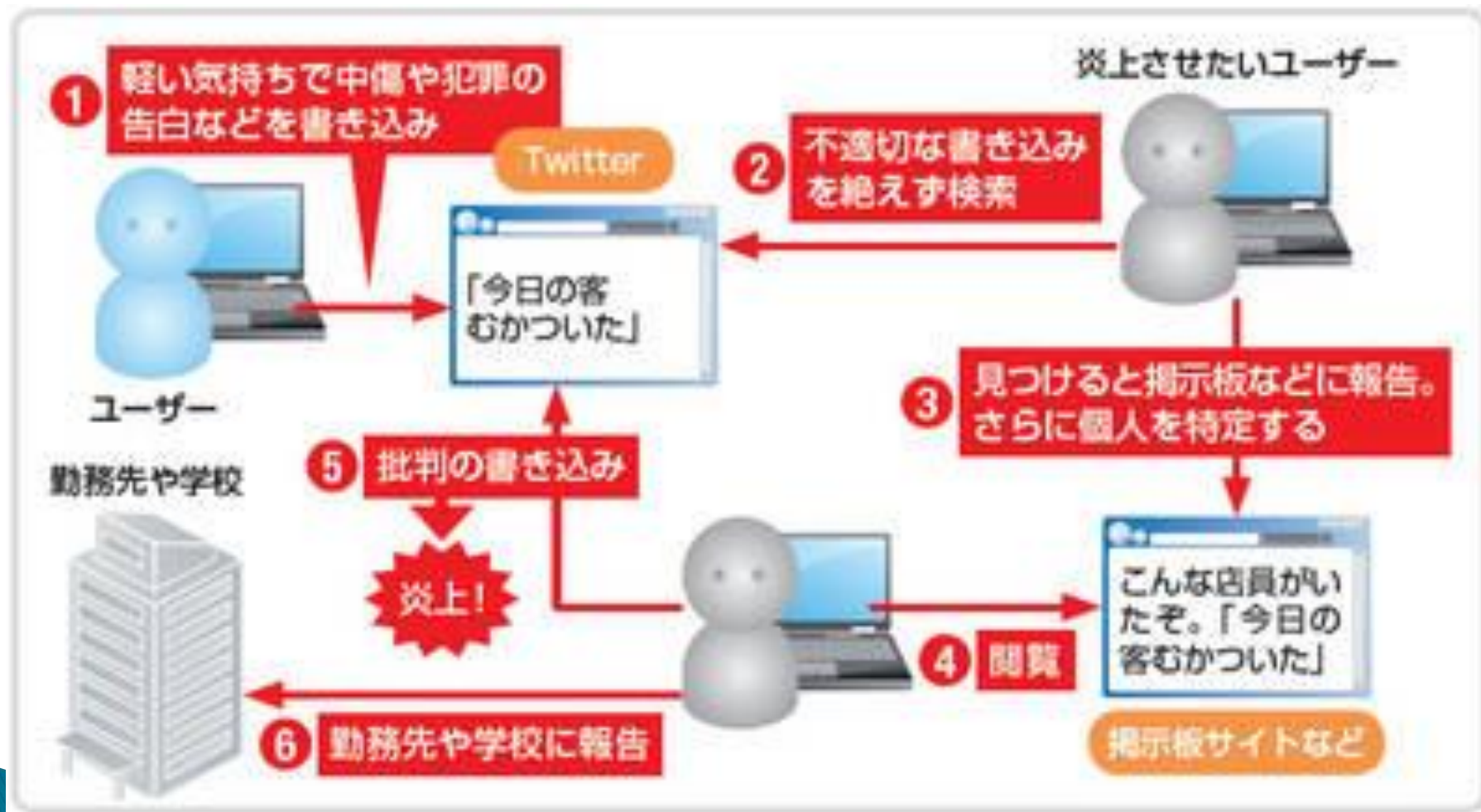
拡散は便利だけど...

拡散を悪い方向へ
使うと一体どうなって
しまうのでしょうか？

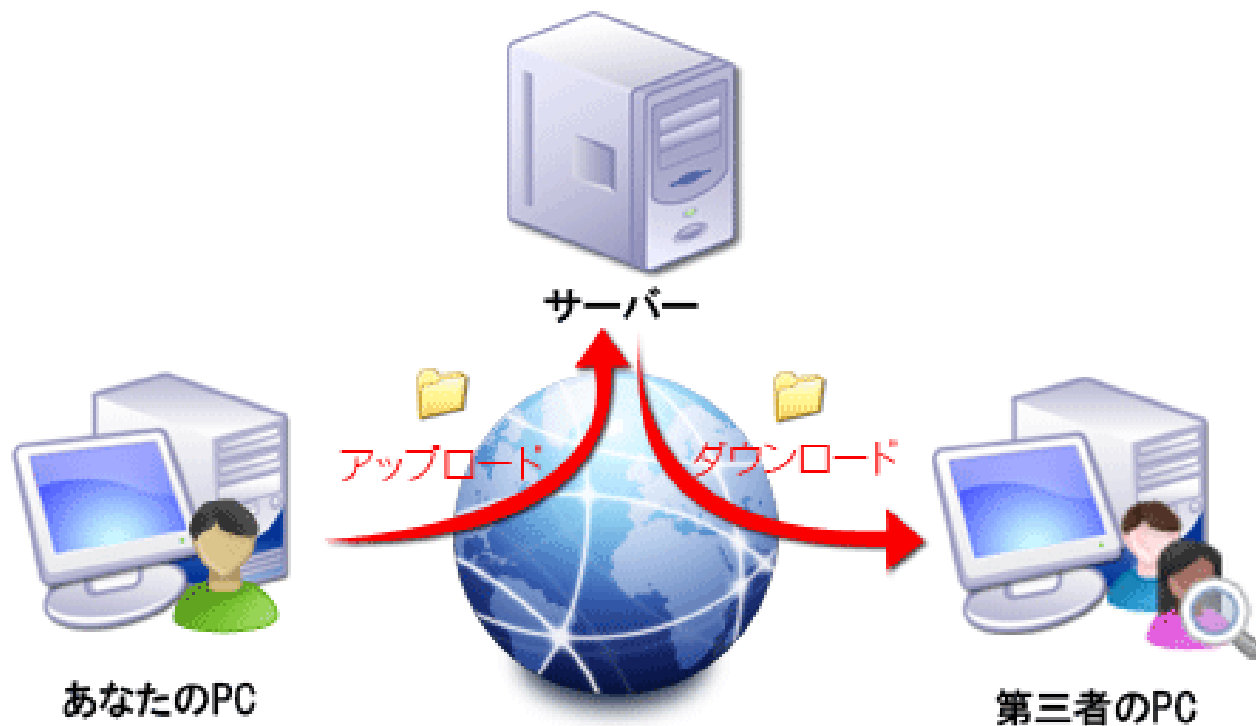
Twitterの例



炎上へと発展する



デジタルコピーは再UPされる



サーバーからデータを消しても、第三者が再度別の場所のサーバーにアップロードをすることでネット上のデータは消去できない。

消せない記録(自動的に収集)

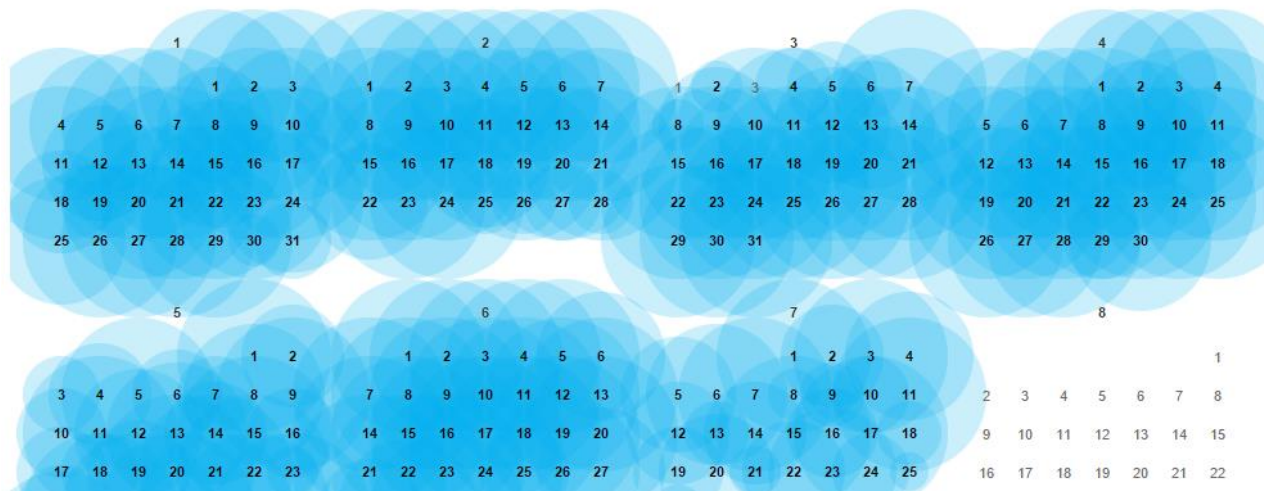
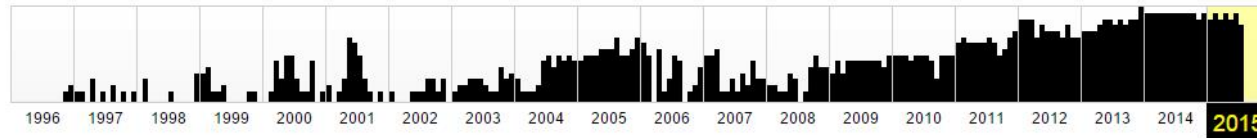


BROWSE HISTORY

<http://www.yahoo.co.jp>

Saved **16,024 times** between 11月 20, 1996 and 7月 26, 2015.

PLEASE DONATE TODAY. Your generosity preserves knowledge for future generations. Thank you.



インターネットアーカイブ

4章：情報漏洩の手口 ネット詐欺について

クラウドサービス

個人向けクラウドなど、ネット上に情報をおくことが漏洩につながる。

- IDの盗用。

- * 見られるだけなら気づかないケースが多い。

- 写真サイトへの不用意な投稿。

- 現在位置のマーキング

- * 留守がバレバレ

個人情報を利用される

私達の個人情報(移動履歴、購入履歴、検索履歴など)は私達の知らない間に外部に販売され、利用されている。

顔認識の技術は向上しており、まちなかですれ違った人の名前が特定できる時代がきている。

企業や組織の内部者が情報を盗みだしてしまうことがある。



ポイントが盗まれても気づかない

ポイントが第三者に盗み出されて電子マネーや金券に換金される被害が発生している。

パソコンウイルスに感染して、お金を引き出されネットバンキングのIDとパスワードを盗まれる事件が起きている。

2つ以上のサイトで同じID,パスワードを使いまわすことは、容易に犯罪者の侵入を許してしまう。

フィッシングによる偽サイトへの誘導のほか、正しいURLでもブラウザにニセの画面を表示させるウイルスによって「ネット版振り込め詐欺」が発生している。

SNS利用注意 5 箇条

- ①他人・家族も含めた個人情報を出し過ぎない
- ②自分に不利益な情報をデータで残さず、他人に渡さない
- ③誰かが不快に思う可能性があることは書かない
- ④写真・文章を投稿する前に問題がないかを見直す。
*すぐ出さずに1日置くと効果的
- ⑤利用時間をコントロールする
+アルファ
- ⑥お酒を呑んでいる時はSNSに投稿しない。

結び：SNS時代を生き抜くためには

若者を守ろう

「ネットいじめは子供の喧嘩ではない」

ソーシャルメディアは、意地悪や残忍な行為を増幅するのか？ 「否！」

ソーシャルメディアが産まれたから新たないじめが出来たのではない。より目に触れる方法が使われているだけである。我々はこの可視性を逆に使い、気づいてほしいと願う若者たちを助けるために利用しなければならない。

テクノロジーを攻めたり、テクノロジーの利用を最小にする行為は馬鹿げている。

まずはどのようなことが起きているかを理解することが大事である。

デジタルネイティブなんていやしない

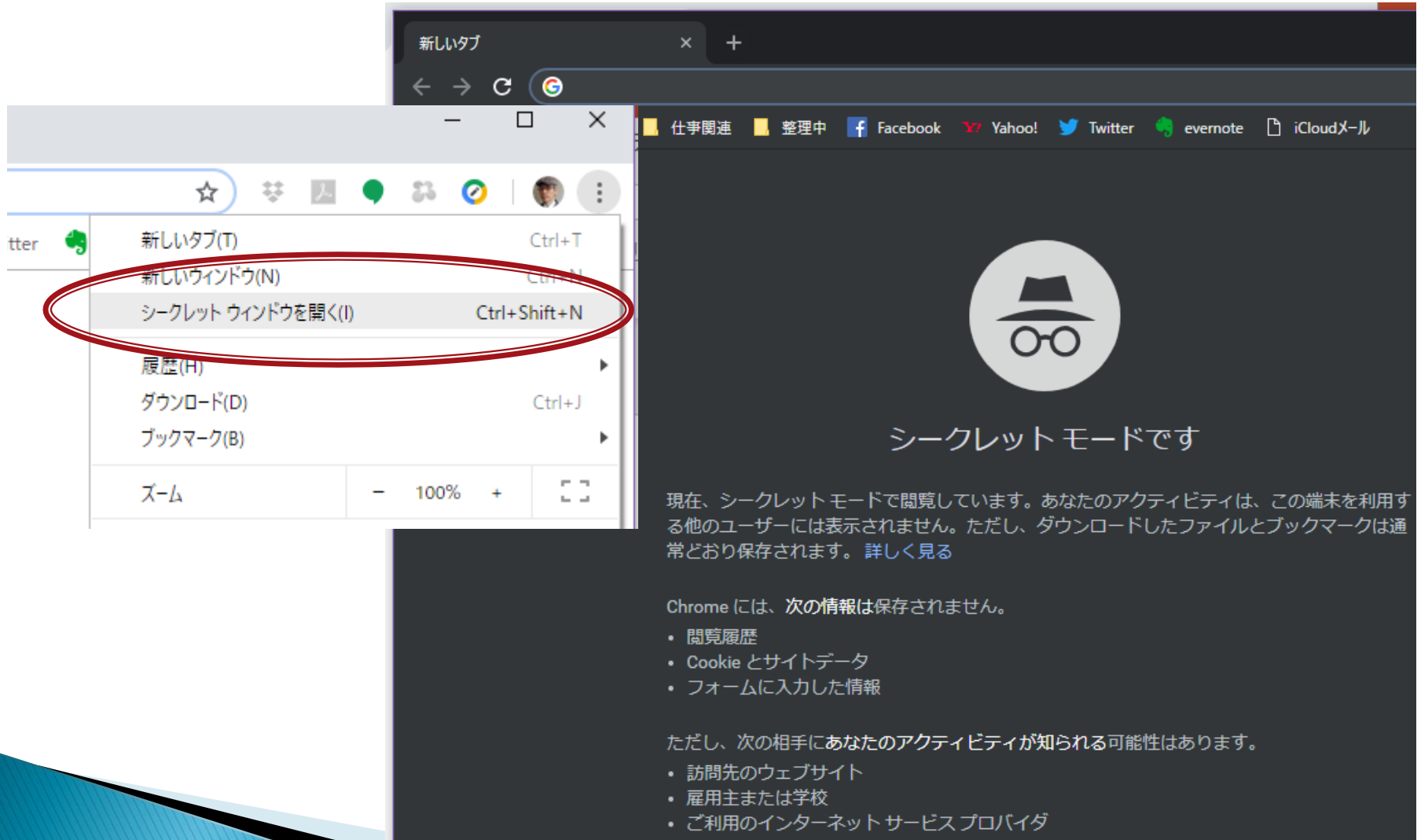
デジタルネイティブは幻想だ。

数年で龍虎盛衰するネットワークのメディアを使いこなすデジタルネイティブなどは存在しない。大人も若者も共に、メディアリテラシーとテクノロジー利用スキルを育み、私達の情報社会の能動的参加者とならなければいけない。学びは生涯かけて続くものなのだ。

『つながりっぱなしの日常を生きる ソーシャルメディアが若者にもたらしたもの』より

セキュリティ対策の基礎

安全なブラウザの操作



The image shows a browser window with a dark theme. The address bar shows a new tab. The browser's menu is open, and the option 'シークレット ウィンドウを開く(I)' (Open Incognito window) is highlighted with a red circle. The background of the browser window displays a 'Secret Mode' screen with a hat and glasses icon and the text 'シークレットモードです' (Incognito mode).

新しいタブ

新しいタブ(T) Ctrl+T

新しいウィンドウ(N) Ctrl+N

シークレット ウィンドウを開く(I) Ctrl+Shift+N

履歴(H)

ダウンロード(D) Ctrl+J

ブックマーク(B)

ズーム - 100% +

仕事関連 整理中 Facebook Yahoo! Twitter evernote iCloudメール

シークレットモードです

現在、シークレットモードで閲覧しています。あなたのアクティビティは、この端末を利用する他のユーザーには表示されません。ただし、ダウンロードしたファイルとブックマークは通常どおり保存されます。詳しく見る

Chrome には、次の情報は保存されません。

- 閲覧履歴
- Cookie とサイトデータ
- フォームに入力した情報

ただし、次の相手にあなたのアクティビティが知られる可能性があります。

- 訪問先のウェブサイト
- 雇用主または学校
- ご利用のインターネット サービス プロバイダ

パスワード作り方1（初級編）

安全なパスワードをつくろう

3種類の文字を組み合わせる8文字以上が望ましい。
aを@に、iを1に置き換える。母音置き換えが覚えやすい。

●山田一郎さんの場合

y@m@d@1ro

パスワード作り方2(中級編)

- 数式で、3文字以上のキーワードを考える

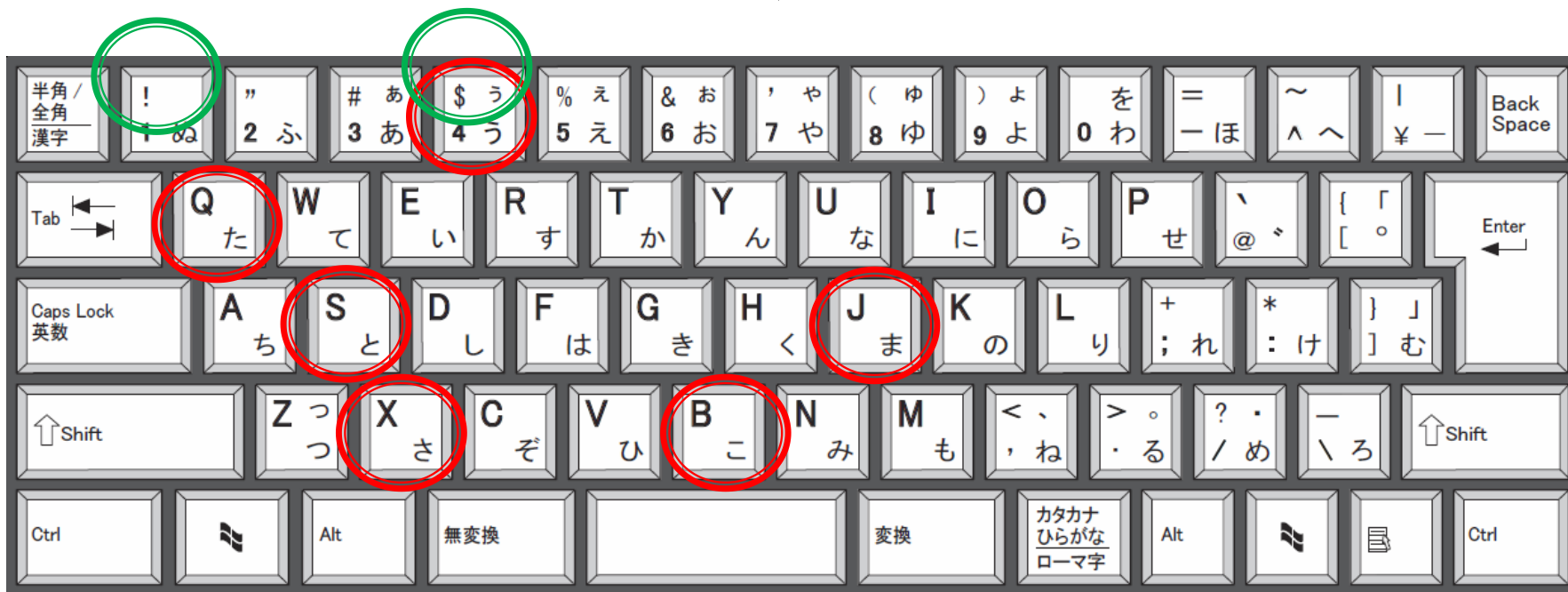
仮にレモンが好きだとしたら。

lemon-lemon=0

全13文字の強力なパスワード

パスワード作り方3(応用編)

- キーボードを利用する技(類推が難しいパスワード生成)



さとうまさこ4月1日生 ⇒ XS4JXB0!0\$

ご清聴ありがとうございました。